

# 令和3年度 施策評価シート

## 1. ふじみ野市将来構想 from 2018 to 2030 における位置づけ

施策体系	分野	03 子育て・福祉 ～みんなで支え合う思いやりのあるまち～		
	施策	12 保育 ー子育ても仕事もガンバル保護者を応援しますー		
重点プロジェクト		子育てするならふじみ野市プロジェクト		
主管課	子ども・元気健康部 保育課	評価責任者	皆川 恒晴	
		評価日	令和4年4月27日	
関連課	障がい福祉課、子育て支援課、保健センター、学校教育課			
目標	保育を必要とする子育て家庭が、安心して子育てができ、育てる喜びも感じられるよう、関係機関と協議・調整を図りながら、多様化する保育需要に対応した保育環境の整備を進めます。			
施策目標の実現に向けた取組	<p>(1) 保育基盤の確保・充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○保育所、認定こども園等への民間事業者の誘致により待機児童の解消に努めます。</li> <li>○民間事業者の能力を活用した特定教育・保育施設等の運営を促進し、多様な保育の場の提供を進めます。</li> </ul> <p>(2) 保育人材の育成及び保育の質の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○個々の保育ニーズを的確に捉え、保育園の健全運営の支援と質の高い保育の維持・向上に努めます。</li> <li>○小学校との連携や発育・発達に関する専門的支援の充実を進めます。</li> <li>○保育士の専門性を高める研修などを充実させ、適切な人材育成・配置に努めるとともに、安定した教育・保育の提供体制を確保します。</li> </ul>			

## 2. 施策指標と達成状況

※網掛けの指標は前期重点プロジェクトに該当する指標です。

施策 目 標	指標 1	指標名	保育所待機児童数					
		説明	認可保育所への申込数から認可保育所に入所できた人数、復職の意思が確認できない育休中の人数、求職活動を休止している人数、特定の保育園等のみ希望している人数などを引いた真に保育を必要としている児童数					
		単位	人					
	成果	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値	0	0	0	0	0	0
		実績値	5	2	5	1		
	指標 2	指標名	病児・病後児保育実施箇所数					
		説明	保育を必要としている病気療養中または回復期の児童を家庭に代わって一時的に保育を提供する施設数（市内1施設、市外2施設で登録者も増加し、利用時期が重複することから市民利便性の向上のため市内に増設が必要）					
		単位	箇所					
	成果	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値	3	3	4	4	4	5
		実績値	3	3	3	3		
	指標 3	指標名						
		説明						
		単位						
指標 4	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	目標値							
	実績値							
指標 5	指標名							
	説明							
	単位							
	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	目標値							
	実績値							

3. 施策への投入コスト

(単位：千円)

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
支出	事務事業費	2,590,783	2,716,410	3,273,731	3,522,420	3,930,312	
	人件費	1,060,553	1,027,332	1,063,382	1,017,203	1,192,759	
収入	特定財源	1,585,411	1,783,981	2,124,299	2,409,453	2,527,776	
	一般財源	2,065,925	1,959,761	2,212,814	2,130,170	2,595,295	

4. 評価対象年度の施策実施内容

※網掛けの指標は前期重点プロジェクトに該当する取組です。

		実施内容	実施実績と効果	主な事務事業
取組①	民間保育所の特色に応じた保育環境充実支援	民間認可保育所に対し、定員、保育士勤務年数、児童の年齢に応じた公定価格に基づき、支弁額を算出し委託料として支払う。また、民間保育所補助金交付要綱に基づき、一時保育や延長保育、病児保育などの、県又は市単独の補助事業を活用し、保育環境の充実を支援する。	民間認可保育園15施設、認定こども園2施設、小規模保育事業所及び事業所内保育事業所5施設に対し、給付委託料に加え、病児保育事業補助を始めとした16種のメニューによる補助金を支援し、民間保育所の人的及び物的保育環境の充実を図り、保育の質を向上させた。	幼児教育・保育施設運営支援事業
取組②	待機児童解消に向けた入所選考事務の「質の向上」	年々増加する保育所入所希望者の希望を最大限生かした入所選考事務を適切に行うため、AIシステムに加えAI-OCRを導入し、これまでのアナログ作業に要していた職員のマンパワーを、よりきめ細かい保護者に寄り添った支援に活用する。	入所選考AI-OCRシステム基本動作稼働AI-OCRシステムの基本情報読取り導入し事務効率化をすすめて、一層の保護者支援の充実を図ることができた。さらに181項目に及ぶ保育所入所選考情報の入力作業軽減のため、導入構築について準備した。	保育所入所事務
取組③	霞ヶ丘保育所空調設備改修工事基本設計業務	築20年を経過し経年劣化と近年の温暖化による空調設備の不調を解消するため、常時開所を旨とする保育所における円滑な改修工事を進める基本設計を作成する。	建築課専門技師と事業者とともに綿密に協議しガスと電気の動力源の割合を変更するなど、限られたスペースと常時保育所運営という条件をクリアした安全な改修工事を進める工程を作成し、次年度の工事実施の基礎を固めることができた。	市立保育所管理運営事業
取組④	保育業務ICT化推進事業	一人ひとりの育ちに応じた保育や親支援の需要が増大する中で、一人の成長の記録や計画の作成、その理解や分析・評価を保育士間で共有する業務のICT化を進めこれまで以上の保育の質の向上を図る。	民間保育所については、国のICT化推進事業補助を活用し民間保育所3園に対し導入費用を支援し、公立保育所については、次年度に導入を確実なものとし、民間、公立保育所のICT化を促進させた。	幼児教育・保育施設運営支援事業、市立保育所管理運営事業
取組⑤	新型コロナウイルス感染予防対策の徹底と保育所運営の持続化	昨年に続き新型コロナウイルス感染拡大が解決を見ない状況で、基本的に保育施設は感染予防対策を徹底した上で運営する必要があるため、国の補助金を活用しマスクや消毒液等、衛生用品の配備を支援し、持続可能な保育所運営を支援した。	国の保育対策総合支援事業補助金、新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金及び子ども・子育て支援交付金を活用し、公立保育所5施設、民間保育施設19施設へ合計12,897千円分の感染予防衛生対策費用を支援し、保育運営を持続できた。	保育所入所事務、幼児教育・保育施設運営支援事業、市立保育所管理運営事業

5. 評価

評価	
指標の達成状況	子育て世代にとっては大変重要である本市の待機児童数については、直近の数値(4月1日現在)で「3人」と低水準で推移している状況である。これも偏に、平成26年度以降、積極的に民間保育園の誘致に取り組んできたことが実を結び、成果へと繋がっているものと考えられる。このように本市としては、保育の受け皿が整ってきている状況であるため、現状においての目標は、公立の保育所も含めた全27か所の保育施設すべての『更なる保育の質の向上』である。これを具現化するため、様々な取組みを実施し、特に、過年度において実施した保育専門コンサルタントによる『保育運営等巡回相談業務』を通じ本市の職員も専門的な知識を得て指導監督に生かしている。また、入所選考事務におけるAIを本格稼働し、保育入所者の満足度の向上とともに保育利用者支援を充実させ質の向上を目指している。さらにAI-OCRの導入にも取り組みさらに事務効率化を進めた。今年度も国の感染予防支援策を活用しコロナ感染予防対策の徹底を図り社会機能維持に必要な就業を支えるべく保育所運営の継続につなげた。前期基本計画《前期重点プロジェクト》の一つである『子育てするならふじみ野市プロジェクト』の中核を担う本施策については、現状において順調に流れているが、待機児童対策は勿論のこと、今後においても様々な取組みに挑戦しつつ、更なる安全・安心の保育環境を目指していくものである。 ※病児・病後児保育実施箇所数については、新たに誘致した認可保育所が令和4年度に開所し病児・病後児保育事業も同時に運営を開始している。
おおむね順調	
行政資源の活用	
適切	
取組の有効性	
有効	
施策の効果	
大きな効果が得られている	

# 令和3年度事務事業評価シート

## 1. 事務事業の概要

事務事業名		家庭保育室運営事業		前年度の方向性 拡充	
重点プロジェクト					
施策体系	分野	03 子育て・福祉 ～みんなで支え合う思いやりのあるまち～			
	施策	12 保育 一子育ても仕事もガンバル保護者を応援しますー			
予算費目		一般会計 03民生費 02児童福祉費 01児童福祉総務費			
所管部課		こども・元気健康部 保育課		評価責任者	小川 正樹
事務事業期間		平成17年度～		評価日	令和4年6月1日
個別計画 根拠法令・条例等		家庭保育室等運営事業費補助金実施要綱及びふじみ野市家庭保育室要綱			
事務事業の内容	事務事業の目的	保護者の仕事や病気等の理由により、保育を必要とする未就学児童の保育を家庭保育室に委託することで保護者が安心して仕事等に専念できる環境を整えるとともに、児童福祉の増進に資することを目的とする。			
	事務事業の経緯	合併以前より本事業を実施しており、当時は市内に複数の家庭保育室が存在したが、現在はすべての家庭保育室が認可小規模保育施設に移行したことにより、市内の家庭保育室は存在しない。保護者が市外の家庭保育室を利用する際は、当該要綱に基づき事務手続きを行う。			
	事務事業の概要	市は、家庭保育室に対して運営費等の一部を支払い、また、保護者の負担軽減を図るため、保護者が負担する基本保育料の一部を負担する。家庭保育室に入所できる乳幼児は、生後8週以上3歳未満の者で、その保護者が市内に住所を有し、市長が保育を必要としていると認めた健康なものとする。			
	令和3年度の主な取組	平成31年4月に市内の家庭保育室はすべて認可施設へ移行したため、市内の家庭保育室はなくなった。保護者の事情により県内他市町村の家庭保育室を利用した際に、ふじみ野市家庭保育室要綱に基づき当該家庭保育所に対して運営費を支払う。また、保護者に対しては、世帯の所得に合わせた保育料の負担軽減を行う。			

## 2. 事務事業費・人件費

(単位：千円)

【支出】		令和2年度 実績	令和3年度 実績	令和4年度 当初予算	
人件費	正規職員	従事人数(人)	0.00	0.00	0.10
		人件費	0	0	795
	再任用職員	従事人数(人)	0.00	0.00	0.00
		人件費	0	0	0
	会計年度任用職員※	従事人数(人)	0.00	0.00	0.00
	人件費	0	0	0	
人件費計		0	0	795	
事業費	報酬※	0	0	0	
	賃金※	0	0	0	
	需用費	0	0	0	
	委託料	0	0	1,064	
	使用料及び賃借料	0	0	0	
	工事請負費	0	0	0	
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	
	扶助費	0	0	0	
その他事業費※	2	0	47		
支出合計		2	0	1,906	
財源内訳	特定財源	国庫支出金	0	0	0
		県支出金	0	0	198
		使用料・手数料	0	0	0
		分担金・負担金	0	0	0
		地方債	0	0	0
		基金	0	0	0
		その他	0	0	0
一般財源		2	0	1,708	
市民1人あたりの負担コスト(単位：円)		0	0	15	

※報酬、賃金、その他事業費には、会計年度任用職員(産休代替等除く)の人件費も含まれています。

### 3. 事務事業の指標と実績

指標 1	指標名	家庭保育室利用人数		
	説明	市が指定した県内他市町村の家庭保育室を利用した乳幼児の人数 ※市内の家庭保育室はなく、県内市外の家庭保育室利用児童が対象となる。利用者はいないため、家庭保育室の需要は低下している。令和3年度より指標名称を「家庭保育室利用人数」に変更した。		
成果	単位	人		
	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標値	60	36	36
	実績値	0	0	
指標 2	指標名			
	説明			
	単位			
	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標値			
	実績値			
指標 3	指標名			
	説明			
	単位			
	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標値			
	実績値			

### 4. 事務事業の実施内容・効果

事務事業の 実施内容・効果	実績なし
------------------	------

### 5. 今後の方向性

来年度の方向性	理由
縮小	平成31年4月に市内の家庭保育室はすべて認可施設へ移行し、市内の家庭保育室はなくなったため事業の方向性としては縮小とする。しかし、県内他市町村の家庭保育室の利用者がいた際は、引き続き、ふじみ野市家庭保育室要綱に基づき当該家庭保育所に対して運営費を支払い、また、保護者に対しては、世帯の所得に合わせた保育料の負担軽減を行う。
中長期的方向性	
縮小	

# 令和3年度事務事業評価シート

## 1. 事務事業の概要

事務事業名		保育所入所事務	前年度の方向性 拡充	
重点プロジェクト				
施策体系	分野	03 子育て・福祉 ～みんなで支え合う思いやりのあるまち～		
	施策	12 保育 ー子育ても仕事もガンバル保護者を応援しますー		
予算費目		一般会計 03民生費 02児童福祉費 03児童福祉施設費		
所管部課		こども・元気健康部 保育課	評価責任者	小川 正樹
事務事業期間		昭和41年～	評価日	令和4年6月1日
個別計画 根拠法令・条例等		児童福祉法、子ども・子育て支援法、ふじみ野市保育所入所児童選考委員会条例、ふじみ野市子どものための教育・保育給付に係る利用者負担額を定める条例等		
事務事業の内容	事務事業の目的	保護者の仕事や病気等の理由により、日中家庭で未就学児童の保育ができない場合に、保育所の利用についての相談に応じ、保育の必要性を判断し、入所できる保育所を決定する。		
	事務事業の経緯	児童福祉法で保育所が位置付けられた昭和22年当時に比べ、女性の社会進出、共働き世帯の増加により保育ニーズは年々拡大され、これに対応するため本事務事業が設置された。		
	事務事業の概要	①保育を利用するための申請書を受け付け、保育の必要性の認定及び入所できる保育所を決定する。 ②入所中の児童の保護者が入所基準を満たしているか否かの審査を行い、後者の場合は指導する。 ③入所中の児童の世帯の保育料の算定及び徴収を行う。 ④副食費免除対象者の決定を随時行う。		
	令和3年度の主な取組	入所選考事務を適切に行う。 入所調整相談等を充実させ、各家庭の保育ニーズに合った保育所を案内し、待機児童の解消を図る。 令和2年度の保育所入所選考AIマッチングシステムの導入により、アナログ作業に要していた時間の効率化を図ったところであるが、今後更なる事務処理効率の向上を図るため、申請書等のOCR処理の導入を検討する。		

## 2. 事務事業費・人件費

(単位：千円)

【支出】		令和2年度 実績	令和3年度 実績	令和4年度 当初予算	
人件費	正規職員	従事人数(人)	2.80	3.10	3.10
		人件費	22,560	24,639	24,639
	再任用職員	従事人数(人)	0.00	0.00	0.00
		人件費	0	0	0
	会計年度任用職員※	従事人数(人)	2.00	2.00	2.00
	人件費	4,257	4,539	0	
人件費計		26,817	29,178	24,639	
事業費	報酬※	2,983	3,550	3,876	
	賃金※	0	0	0	
	需用費	1,500	1,482	1,879	
	委託料	1,922	4,782	6,014	
	使用料及び賃借料	575	586	656	
	工事請負費	0	0	0	
	負担金、補助及び交付金	135	135	186	
	扶助費	0	0	0	
その他事業費※	2,073	1,896	2,348		
支出合計		31,748	37,071	39,598	
財源内訳	特定財源	国庫支出金	72	0	0
		県支出金	3,565	4,506	3,963
		使用料・手数料	0	0	0
		分担金・負担金	0	0	0
		地方債	0	0	0
		基金	0	0	0
		その他	0	12	13
一般財源		28,111	32,553	35,622	
市民1人あたりの負担コスト(単位：円)		245	285	305	

※報酬、賃金、その他事業費には、会計年度任用職員(産休代替等除く)の人件費も含まれています。



### 3. 事務事業の指標と実績

指標 1	指標名	保育所入所希望者数		
	説明	保育所等利用待機児童数調査（10月1日埼玉県報告）に基づく数値 【上記調査10月1日埼玉県報告が令和3年度で廃止されたため実績値は「0」と表記します。令和4年度より新たな考え方に基づく指標を再設定する。】		
成果	単位	人		
	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標値	2,540	2,540	2,540
	実績値	2,360	0	
指標 2	指標名	認可保育所定員数		
	説明	保育所等利用待機児童数調査（4月1日埼玉県報告）に基づく数値		
成果	単位	人		
	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標値	2,385	2,400	2,400
	実績値	2,385	2,400	
指標 3	指標名	保育所待機児童数		
	説明	保育所等利用待機児童数調査（4月1日埼玉県報告）に基づく数値		
成果	単位	人		
	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標値	0	0	0
	実績値	5	1	

### 4. 事務事業の実施内容・効果

事務事業の 実施内容・効果	保育所入所選考委員会への報告数値)														
	<table border="0"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和元年</th> <th>令和2年</th> <th>令和3年</th> <th>令和4年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新規申請</td> <td>501名</td> <td>474名</td> <td>509名</td> <td>556名</td> </tr> <tr> <td>継続申請</td> <td>1,726名</td> <td>1,769名</td> <td>1,706名</td> <td>1,681名</td> </tr> </tbody> </table>		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	新規申請	501名	474名	509名	556名	継続申請	1,726名	1,769名	1,706名
	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年											
新規申請	501名	474名	509名	556名											
継続申請	1,726名	1,769名	1,706名	1,681名											
	令和3年12月1日現在（年度最終）の定員及び受入人数 ※数値は定員数、【 】内数値は受入人数														
	【市立】														
	上野台保育所 130【113】 霞ヶ丘保育所 120【85】 新田保育所90【63】														
	滝保育所 90【65】 大井保育所 100【86】														
	【私立】														
	たんぽぽ保育園 120【121】 ふじみ野なかよし保育園 132【113】														
	かすが保育園 100【112】 風の里保育園 90【79】														
	ゆずり葉保育園 120【110】 麦っ子保育園 60【61】														
	亀久保ひまわり保育園 120【121】 たんぽぽ第二保育園 110【117】														
	三丁目すまいる保育園 60【63】 ふじみ野どろんこ保育園 102【97】														
	鶴ヶ岡すまいる保育園 102【106】 上福岡おひさま保育園 120【118】														
	緑保育園 103【107】 子どものその苗間保育園 99【95】														
	分園上福岡おひさま保育園 25【16】 花の木なかよし保育園 120【97】														
	【認定こども園】														
	子どものその120【112】 星和幼稚園75【86】														
	【地域型保育】														
	いちご保育室（小規模保育） 6【6】 おともだち保育室（小規模保育） 18【14】														
	たけっ子保育室（小規模保育） 19【12】 ひよこ保育室（小規模保育） 15【15】														
	上福岡総合病院さくらんぼ保育室（事業所内） 5【4】														

### 5. 今後の方向性

来年度の方向性	理由
拡充	保育所入所選考A I マッチングシステムにより、アナログ作業に要していた時間の効率化は図れているが、今後、更なる事務処理効率の向上を図るため、申請書等のOCR処理の導入を検討する。
中長期的方向性	
拡充	

# 令和3年度事務事業評価シート

## 1. 事務事業の概要

事務事業名	市立保育所管理運営事業		前年度の方向性	継続
重点プロジェクト	子育てするならふじみ野市プロジェクト			
施策体系	分野	03 子育て・福祉 ～みんなで支え合う思いやりのあるまち～		
	施策	12 保育 ー子育ても仕事もガンバル保護者を応援しますー		
予算費目	一般会計 03民生費 02児童福祉費 03児童福祉施設費			
所管部課	こども・元気健康部 保育課		評価責任者	小川 正樹
事務事業期間	昭和41年度～		評価日	令和4年6月1日
個別計画 根拠法令・条例等	児童福祉法、ふじみ野市立保育所の設置及び管理条例及び施行規則			
事務事業の内容	事務事業の目的	市立5保育所において、入所児童が安全で健康的に保育されるように保育環境を整え、保護者が安心して子育てしやすい環境づくりをする。 (上野台保育所、霞ヶ丘保育所、新田保育所、滝保育所、大井保育所)		
	事務事業の経緯	昭和41年の上野台保育園の開園に始まり、最大で9保育所が設置され保育所管理運営事業を行ってきた。 (上野台保育所、西保育所、霞ヶ丘保育所、新田保育所、滝保育所、大井保育所、亀居保育所、鶴ヶ岡保育所、亀久保保育所)		
	事務事業の概要	入所児童が安全で健康的に保育されるように保育環境を整える。 児童福祉法に基づく保育及び施設の維持管理のための清掃、修繕等を行う。		
	令和3年度の主な取組	市立保育所は、子育て家庭の育児不安を解消し、安心して子どもを産み育てる社会環境を実現するための中心的な役割を担い、また、民間の保育施設との連携を図り、ふじみ野市全体の保育の質の向上に努めながら保育を行う。 施設の維持管理のための適切な清掃、修繕等を行う。		

## 2. 事務事業費・人件費

(単位：千円)

【支出】		令和2年度 実績	令和3年度 実績	令和4年度 当初予算	
人件費	正規職員	従事人数(人)	93.83	92.10	106.80
		人件費	755,989	732,011	848,847
	再任用職員	従事人数(人)	6.00	4.00	3.00
		人件費	31,806	20,240	15,180
	会計年度任用職員※	従事人数(人)	76.45	77.40	92.20
	人件費	230,238	215,109	285,017	
	人件費計	1,018,033	967,360	1,149,044	
事業費	報酬※	167,794	169,178	203,631	
	賃金※	0	0	0	
	需用費	76,158	82,486	94,229	
	委託料	12,713	14,898	43,993	
	使用料及び賃借料	5,905	6,230	7,692	
	工事請負費	0	0	63,899	
	負担金、補助及び交付金	304	320	442	
	扶助費	0	0	0	
その他事業費※	71,667	70,279	99,783		
	支出合計	1,122,336	1,095,643	1,377,696	
財源内訳	特定財源	国庫支出金	780	1,176	7,181
		県支出金	3,470	4,624	4,567
		使用料・手数料	3	2	2
		分担金・負担金	42,797	43,385	42,052
		地方債	0	0	0
		基金	0	2,124	68,079
		その他	29,922	65,651	40,733
	一般財源	1,045,364	978,681	1,215,082	
市民1人あたりの負担コスト(単位：円)		9,125	8,556	10,420	

※報酬、賃金、その他事業費には、会計年度任用職員(産休代替等除く)の人件費も含まれています。

### 3. 事務事業の指標と実績

指標 1	指標名	安全点検施設箇所数		
	説明	市立5保育所の施設の安全点検を行う。 (上野台保育所、霞ヶ丘保育所、新田保育所、滝保育所、大井保育所) ※施設の安全・維持管理を表す指標として令和3年度より新規設定		
活動	単位	箇所		
	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標値	0	5	5
	実績値	0	5	
指標 2	指標名	市立保育所数		
	説明	ふじみ野市内にある公立保育所の数		
成果	単位	箇所		
	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標値	5	5	5
	実績値	5	5	
指標 3	指標名			
	説明			
	単位			
	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標値			
	実績値			

### 4. 事務事業の実施内容・効果

事務事業の 実施内容・効果	<p>内科検診 年2回                  歯科検診 年1回                  障がい児保育巡回指導 年5回                  各種光熱水費の支払い</p> <p>&lt;修繕&gt;                  ガス配管、調理室床、調理室手洗器、調理室換気扇、調理室洗面器排水管、調理室食器洗浄機、調理室給湯器、調理室スチームコンベクション、業務用コンロ、ガス炊飯器、保育室エアコン、保育室天井、保育室床、事務室エアコン、トイレ、門扉、給湯器、エアコン室外機、IP電話用LANケーブル等</p> <p>&lt;施設維持管理&gt;                  機械警備、日常清掃、害虫防除、植栽管理、消防設備等各種保守点検</p> <p>&lt;保育用備品(厨房機器等)購入&gt;                  冷凍冷蔵庫、調理台、物置、ガス炊飯器、カート、ビデオカメラ、ロッカー、ガス煮炊釜、屋外用掛時計、テーブル、電話機等</p> <p>これらを実施することにより保育所の適正な運営を確保することができ、については保護者が安心して子どもを預けることができる保育環境の場を提供することができた。</p>
------------------	---

### 5. 今後の方向性

来年度の方向性	理由
継続	児童福祉法に定められた事業であるため、市立保育所としての円滑な運営をしていく必要があるが、市立保育所の運営については、各施設とも経年のため維持管理修繕が求められている状況であることから、施設の長寿命化のために修繕計画をたて、安全で安心な保育環境が保たれるよう5箇所を維持、継続するための効率的な運営が必要である。
中長期的方向性	
継続	



# 令和3年度事務事業評価シート

## 1. 事務事業の概要

事務事業名	幼児教育・保育施設運営支援事業		前年度の方向性	拡充
重点プロジェクト	子育てするならふじみ野市プロジェクト			
施策体系	分野	03 子育て・福祉 ～みんなで支え合う思いやりのあるまち～		
	施策	12 保育 ー子育ても仕事もガンバル保護者を応援しますー		
予算費目	一般会計 03民生費 02児童福祉費 03児童福祉施設費			
所管部課	こども・元気健康部 保育課	評価責任者	小川 正樹	
事務事業期間	平成17年度～	評価日	令和4年6月1日	
個別計画 根拠法令・条例等	子ども・子育て支援交付金交付要綱（国）、安心・元気！保育サービス支援事業費補助金交付要綱（県）、ふじみ野市民間保育所等補助金交付要綱、ふじみ野市病児及び病後児保育事業実施要綱等			
事務事業の内容	事務事業の目的	保育を必要とする児童の保育を民間保育園に委託し、その運営に係る費用を委託料として支払うことで保育環境の充実及び向上を図り、これにより待機児童の解消を図る。 3～5歳児の保育所保育料や幼稚園等の施設利用料を無償化することで保護者の経済的負担を軽減する。		
	事務事業の経緯	令和元年10月からの保育料無償化（主に3～5歳児までの認可保育園、認定こども園、幼稚園、認可外保育施設等の保育料無償化）に伴い、令和2年度より児童福祉施設管外委託事業、幼稚園就園奨励事業、民間保育園運営支援事業を「幼児教育・保育施設運営支援事業」に統合した。		
	事務事業の概要	民間保育所等に対し、国の保育単価（公定価格）を基に、保育士の勤務年数や職員配置等の条件により基本分に加算をして支弁額を算出。委託料を支払う。 一時預かり事業、延長保育事業、障害児保育等は、国、県及び市単独の補助金を活用し、ふじみ野市民間保育所等補助金交付要綱に基づき補助金を交付する。 無償化対象施設の利用者へ利用料を扶助する。		
	令和3年度の主な取組	委託料、補助金等の支払いにおいて、各要綱等に基づき適正な支出を行う。		

## 2. 事務事業費・人件費

(単位：千円)

【支出】		令和2年度 実績	令和3年度 実績	令和4年度 当初予算	
人件費	正規職員	従事人数(人)	2.30	2.60	2.30
		人件費	18,532	20,665	18,281
	再任用職員	従事人数(人)	0.00	0.00	0.00
		人件費	0	0	0
	会計年度任用職員※	従事人数(人)	0.00	0.00	0.00
	人件費	0	0	0	
	人件費計	18,532	20,665	18,281	
事業費	報酬※	0	0	0	
	賃金※	0	0	0	
	需用費	74	72	74	
	委託料	2,341,876	2,368,568	2,762,881	
	使用料及び賃借料	15,757	15,757	15,758	
	工事請負費	0	0	0	
	負担金、補助及び交付金	356,324	584,718	440,782	
	扶助費	402,314	370,962	465,772	
その他事業費※	48,150	46,168	323		
	支出合計	3,183,027	3,406,909	3,703,871	
財源内訳	特定財源	国庫支出金	1,271,991	1,452,114	1,446,775
		県支出金	644,429	638,664	774,723
		使用料・手数料	0	0	0
		分担金・負担金	124,515	151,896	139,490
		地方債	0	0	0
		基金	2,750	45,299	0
		その他	5	0	0
	一般財源	1,139,337	1,118,936	1,342,883	
市民1人あたりの負担コスト(単位：円)		9,946	9,783	11,516	

※報酬、賃金、その他事業費には、会計年度任用職員（産休代替等除く）の人件費も含まれています。

### 3. 事務事業の指標と実績

指標 1	指標名	民間保育園数		
	説明	ふじみ野市内にある民間の認可保育施設の数 (私立保育所15、認定こども園2、小規模4、事業所内1 計22箇所)		
成果	単位	箇所		
	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標値	22	22	23
	実績値	22	22	
指標 2	指標名	病児・病後児保育実施箇所数		
	説明	ふじみ野市、富士見市及び三芳町で病児・病後児保育を実施している施設数 【実施施設：3施設】 亀久保ひまわり保育園（ふじみ野市）、針ヶ谷保育園（富士見市）、病児保育すこやか（富士見市）		
成果	単位	箇所		
	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標値	4	4	5
	実績値	3	3	
指標 3	指標名			
	説明			
成果	単位			
	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標値			
	実績値			

### 4. 事務事業の実施内容・効果

事務事業の 実施内容・効果		令和3年度委託料	令和3年度補助金
	かすが保育園	127,667,890円	16,484,170円
	風の里保育園	89,264,660円	7,114,200円
	ゆずり葉保育園	121,839,060円	10,067,610円
	ふじみ野なかよし保育園	129,937,780円	8,204,412円
	たんぼぼ保育園	132,296,070円	15,894,216円
	麦っ子保育園	86,818,220円	6,636,790円
	たんぼぼ第二保育園	130,890,060円	24,274,670円
	亀久保ひまわり保育園	131,956,300円	18,755,316円
	三丁目すまいる保育園	132,508,260円	16,866,320円
	ふじみ野どろんこ保育園	103,466,470円	12,640,012円
	鶴ヶ岡すまいる保育園	125,877,860円	21,216,380円
	上福岡おひさま保育園	143,822,050円	27,833,412円
	緑保育園	113,869,130円	20,948,820円
	子どものその苗間保育園	108,025,860円	15,138,000円
	花の木なかよし保育園	105,228,960円	21,876,800円
	子どものその	166,004,620円	10,996,800円
	星和幼稚園	131,243,770円	8,524,600円
	ふじみのかぴら保育園	0円	244,072,000円（整備費補助金）
	小規模保育事業	101,049,840円	4,120,300円
事業所内保育事業	8,889,840円	567,600円	
市外保育所運営委託料	174,075,235円	0円	
適正な委託費及び補助金の執行により民間保育所の適正な運営を確保することができ、については保護者が安心して子どもを預けることができる保育環境の場を提供することができた。			

### 5. 今後の方向性

来年度の方向性	理由
拡充	市内27の保育施設のうち22が民間保育園であり、民間保育園への依存度は非常に高くなっている。民間保育園の増加による保育士確保のために処遇改善や労働環境改善を目的とした施策の更なる充実が求められる。 民間保育園の保育環境の充実を図るため、引き続き国及び県の補助制度を活用し、適切な委託料等の支払いを行う。
中長期的方向性	
拡充	